

9月議会

8月23日～9月22日

任期最後の9月定例議会は2日から6日まで一般質問が行われ、委員会代表質問1人と20人の議員が一般質問をおこないました。山岡・岡田・小西の各議員は、日本共産党が先に実施した「緊急市民要求アンケート」に寄せられた声などをもとに、コロナなどの焦眉の課題や市民の切実な要求をもとに提案、その実現をせまりました。10日からは一般会計決算の集中審査が、その後22日の本会議で、各議案・意見書などの採決が行われます。



山岡 光広 議員

山岡光広議員は、①仮称「ケアラ―支援条例」の制定を②手話言語及び情報コミュニケーション促進条例制定後の市の施策③通学バス補助金要綱の柔軟な対応④里道の維持管理と対策⑤粘り強く運動で国が大幅に制度を変えた問題で市の今後の施策や見解を求めました。

家族や友人を無償で介護や日常生活を支援するケアラーと呼ばれる人々を公的に支援する条例を制定する地方自治体の動きがあります。山岡議員は今年6月議会で三重県名張市議会が全会一致で可決した条例を紹介しながら、「甲賀市でも条例制定を」と求めました。これに市長は「まずは、実態把握に努め、特に18歳以下のヤングケアラーと呼ばれる子どもたちが相談しやすい環境を整えるため、部局連携体制づくりをすすめてい」と答弁しました。

市内小中学校で、バス等を利用して通学している子どもは小中あわせて415人、うちバス代の補助を受けているのは230人。山岡議員は、「義務教育であり、安心して学ぶ機会を保障するのは自治体の仕事、バス補助要綱にもとづき、柔軟に対応すべき」と求めました。これに教育部長は「状況に応じた柔軟な対応してまいりたい」と約束しました。



岡田 重美 議員

岡田重美議員は、日本共産党甲賀市議員団と党甲賀市委員会が取り組んだ市民へのアンケートの結果を踏まえ、要望の多かった子ども医療費中学卒業まで完全無料化、特養ホームの待機者解消の2項目と、コロナ対策・ジェンダーの視点を取り入れた避難所運営、県道の信号設置と歩道整備について質問しました。

① 中学卒業までの医療費無料化は、全国の自治体でも取り組まれており、県内の市町でも無料化拡充が広がっていることから市長に実現を求めました。より充実した制度となるよう検討していくとの答弁でした。

② 特別養護老人ホームの待機者（入所待ち）が市内で493名もあることから、市の責任で特養施設を増設するよう求めました。

③ 女性や子ども等が安心して避難生活を送れるよう、災害時の避難所運営に女性の声を反映させる仕組み作りが重要であり、市の避難所マニュアルの見直しを求めました。

④ 甲賀土山インターと岩室を結ぶバイパス道に信号設置、小佐治から岩室地先までの歩道整備について問いました。歩道整備は現在計画がされているとのことでした。



小西 喜代次 議員

小西喜代次議員は、①新型コロナウイルス関係で以下7項目の質問。感染封じこめのためのPCR検査予算の計上、感染リスクが高い市の施設での検査の実施、ワクチン接種、暮らし応援対策、自粛と一体に十分な補償、医療を提供体制、学校・保育園での今後の対応を質しました。この中で検査予算の計上は「県において適切に実施されるべきもの」として、市独自の検査対応はしないとのことですが、県任せではなくコロナから市民のいのちを守ることを最優先すべき、と再度求めました。

② 信楽地域での公共交通の改善では、信楽図書館へ利用者立場での運行に、雲井地域と長野地域でのコミバス・コミタクの直行便の運行を求めました。地域の利用実態やニーズにあつた形態を検討すること。

③ 土砂災害防止の取り組みでは、8月の大雨の実態と対策と傾斜地での大規模太陽光発電施設の規制の条例制定を提案しましたが、現行の法制度で対応できるとの答弁。

④ 雲井小学校のグラウンド屋外トイレの改善では、緊急性がないとのことでしたが、実態調査を求めました。

⑤ 信楽町に「常設のグラウンドゴルフ場」では、常設を求めているのに現状で十分との答弁でした。

菅首相が政権投げ出し

野党4党が共通政策で合意

3日の突然の菅首相の退陣表明。これは、こんな政治は我慢がならないという国民の世論と運動に追い詰められた結果です。同時にこれは、9年間におよぶ安倍・菅自公政治そのものが破綻したということです。

8日には市民連合と日本共産党、立憲民主党、社民党、れいわ新選組が共通政策に合意、調印しました。総選挙での政権交代をめざしましょう。

◆9月議会より本会議に加え委員会についても、あいコムこうかやインターネットでご覧いただけます。

すでに7日からの常任委員会で中継されています。

◆予算決算常任委員会は、10日・13日・14日・15日です。9時30分開会です。ぜひ視聴ください。

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2021年 9月 12日 第373号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696